

第7回

ISAC 国際ポピュラー＆メディア
作曲コンクール

募集要項 日本語版

Version 1.9 | 改訂日：2026 年 9 月 11 日



「できる限り多くの作曲家に、発表と評価の機会を。」

世界各地からポピュラー音楽・メディア音楽の優れた作品を迎え、楽曲創作の多様な可能性を見いだす国際コンクールです。ポップス、歌唱作品、インストゥルメンタル、ジャズ、DTM、ボーカロイド、映像・ゲーム音楽等を幅広く募集します。

応募締切	結果発表	開催
2027.01.31	2027.02.28	年 1 回
23:59 GMT	予定	毎年開催

通常申込	最終 14 日間	審査員総合講評
5,000 円 / 作品	7,000 円 / 作品	+5,000 円 / 作品

ISE-SHIMA ART COMPANY

www.iseshimaart.com/popular-music-composition-competition

01 主旨・開催方針 PURPOSE & FORMAT

本コンクールは、ポピュラー音楽・メディア音楽の創作を対象とし、国籍や世代を越えて優れた楽曲に評価と発表の機会を提供することを目的とします。

年1回開催

本コンクールは原則として年1回開催し、各年度の応募作品を独立して審査します。締切および正式日程は、公式ウェブサイトで発表します。

前回実績 | 第6回（2026年）：86作品／応募者73名／16の国・地域

今回の日程

項目	日時（基準：GMT）	日本時間の目安
通常申込期間	申込フォーム公開後～2027年1月17日23:59	～1月18日08:59
最終申込期間	2027年1月18日00:00～1月31日23:59	1月18日09:00～2月1日08:59
応募締切	2027年1月31日23:59	2027年2月1日08:59
結果発表	2027年2月28日（予定）	公式サイト・メール

日時はグリニッジ標準時（GMT）を基準とします。締切直前はアクセス集中が予想されるため、早めの申込みを推奨します。

02 応募資格 ELIGIBILITY

- 国籍および年齢の制限はありません。
- 応募作品の作曲者は一人に限ります。複数名による共同作曲作品は応募できません。ただし、作詞、編曲、演奏、歌唱、録音、制作に他者が参加している作品も、作曲者が一人であれば応募できます。
- 応募者は、申込フォームの「作曲者の本名」欄に、公的書類上の本名を記載してください。また、「掲載・表彰名」欄に、本名、芸名またはペンネームのいずれか一つを、希望する表記で記載してください。「掲載・表彰名」は、結果発表と表彰状の両方に同じ表記で使用します。「作曲者の本名」

は、表彰状の発送および必要に応じた本人確認にのみ使用し、応募者が本名を「掲載・表彰名」に選択した場合を除き、公表しません。入賞者には、本人確認のため身分証明書その他の書類の提出を求める場合があります。

- 同一作曲家による複数作品の応募は可能ですが、作品ごとに申込みと参加料が必要です。

03 対象作品 WORKS

- ポップス、歌唱作品、インストゥルメンタル、ジャズ、DTM、ボーカロイド、バンド作品、映像・ゲーム音楽、BGM、放送・広告等のための音楽など、ポピュラー音楽・メディア音楽の文脈にある作品を対象とします。
- ジャンル、編成、使用音源、演奏時間は自由です。歌唱・器楽、アコースティック・電子音源、実演・コンピューター制作のいずれも応募できます。
- これまでに公開、演奏、配信、録音または出版された作品、ならびに他のコンクールやコンテストで受賞した作品も応募できます。
- 歌手・演奏者の知名度、公開再生回数または商業的なヒット可能性を競うものではなく、提出された楽曲そのものの作曲技術、独創性、音作りを評価します。
- クラシック音楽、現代音楽、実験音楽など芸術音楽を主とする作品も応募できますが、当団体が主催する「伊勢志摩国際作曲コンクール」への応募もご検討ください（<https://www.iseshimaart.com/international-composition-competiti>）。純粋な電子音響作品やサウンドアートについては、当団体が主催する「アイオン・デジタルアート賞」への応募もご検討ください（<https://www.aionlabo.com/blank-2>）。
- 既存作品のカバー、編曲・リミックスのみの作品など、応募者が単独で作曲した作品とは認められないものは対象外です。応募者は、第三者の著作権その他の権利を侵害しないことを前提として応募をお願いいたします。
- 未受賞作品は次回以降へ再応募できます（新たな申込みと参加料が必要）。Grand Prize または Special Prize を受賞した同一作品は再応募できません。

04 提出資料 SUBMISSION MATERIALS

録音または映像の外部 URL は必須です。楽譜、歌詞、または作品解説を含む PDF は、作品の理解に役立つ場合に任意で提出できます。

A | 録音・映像（必須）

- 録音または映像は、ストリーミングまたはダウンロード可能な外部 URL を申込フォームに記載してください。音声・映像ファイルの申込フォームへの直接アップロードは受け付けません。
- 実演録音、スタジオ録音、デモ音源、コンピューター音源、映像と同期した音源等を提出できます。外部 URL の設定条件は次項を確認してください。

B | 楽譜、歌詞、または作品解説（任意）

- 楽譜が存在する作品は、PDF 形式の楽譜を申込フォームへ直接アップロードできます。楽譜の提出は必須ではありません。
- 必要に応じて、作品の構成、使用目的、映像・物語との関係、歌詞その他の補足情報をまとめた PDF を添付できます。
- PDF のファイル名と内容が、申込フォームの「掲載・表彰名」欄に入力する作曲者名および作品名と一致していることを送信前に確認してください。

05

外部リンクと審査用録音 AUDIO LINKS & REVIEW

外部 URL を提出する場合

1. SoundCloud、YouTube、Youku、Vimeo、Google Drive 等を利用できます。
2. 視聴者個人のアカウントへのログイン、個別承認、事務局からのアクセス申請またはパスワード入力が必要としない設定にしてください。
3. 結果発表日まで、同じ URL・同じ内容で閲覧またはダウンロードできる状態を維持してください。地域制限、有効期限、削除・差替えに注意してください。
4. 申込完了後の作品内容・録音内容の差替えは認めません。ただし、提出内容を変更しない範囲で、URL の誤記またはアクセス設定の修正を事務局が求める場合があります。

公開再生回数・閲覧回数について

SoundCloud、YouTubeをはじめとする外部プラットフォームに表示される再生回数・閲覧回数は、各サービスの集計方法、埋込み再生、同じ区間の反復試聴等により、審査時の実際の再生を反映しない場合があります。事務局は、これらの公開数値を審査実施の記録として使用せず、各応募作品の審査状況を別途内部で記録します。表示回数は、審査の有無または作品の評価を示すものではありません。

審査用データの取扱い

- 事務局は、審査目的に限り、提出された楽譜・録音・映像を一時的に保存、複製し、審査員と安全に共有できるものとしします。
- 正式に受理され、確認可能な録音または映像が提出されたすべての作品を審査します。楽譜、歌詞、または作品解説を含む任意提出 PDF を確認できない場合は、録音・映像をもとに審査することがあります。
- 必須資料である録音・映像を確認できない場合、審査対象外となることがあります。事務局からの修正依頼を保証するものではありません。
- 審査用に保存した作品データは、結果発表後6か月を目安に削除します。ただし、法令、決済記録、受賞記録またはシステム上のバックアップに必要な情報は除きます。

06 申込方法・参加料 APPLICATION & FEES

1. 1作品につき1回、申込フォームを送信してください。複数作品を応募する場合は、作品ごとに申込みを行います。
2. 通常料金は、申込フォームの送信とオンライン決済の両方が2027年1月17日23:59 GMTまでに完了した場合に限り適用されます。いずれか一方でも2027年1月18日00:00 GMT以降に完了した場合は、最終料金が適用されます。正式応募には、両方を2027年1月31日23:59 GMTまでに完了する必要があります。未決済または決済途中のフォーム送信は正式応募に含まれません。
3. 支払いは、申込フォームからクレジットカードまたはPayPalで行います。表示通貨は日本円です。為替換算手数料その他の決済手数料が生じる場合は応募者の負担となります。

料金表 | 1 作品あたり

申込内容	通常申込期間	最終申込期間（14 日間）
応募のみ	5,000 円	7,000 円
応募＋審査員総合講評	10,000 円	12,000 円
作詞コンクール同時応募（追加）	+2,000 円	+2,000 円

適用料金は、申込フォームの送信時刻とオンライン決済の完了時刻のうち、遅い方を基準として決定します。支払画面に表示された金額を確認のうえ、決済してください。料金区分の切替時刻をまたいでフォームを開いた場合は、ページを再読み込みしてから申込みを行ってください。

第2回 ISAC 国際作詞コンクールへの同時応募（任意）

- 本コンクールに応募する歌唱作品は、申込フォームの第1節に記載された応募作曲者と作詞者が同一人物である場合に限り、共通フォームから第2回 ISAC 国際作詞コンクールへも同時応募できます。共同作詞者がいても構いません。作曲者と作詞者が別人の場合、共通フォームから作詞コンクールに応募することはできません。作詞コンクール専用フォームを使用してください。
- ポピュラー＆メディア作曲コンクールの応募締切は2027年1月31日23:59 GMT、結果発表は2027年2月28日（予定）です。作詞コンクール専用フォームは2027年3月1日23:59 GMTまで受け付け、作詞コンクールの結果発表は2027年5月5日（予定）です。共通フォームを利用する作詞コンクールへの応募は、2027年1月31日23:59 GMTまでに完了しなければなりません。
- 作詞コンクールへの同時応募には、1作品につき2,000円の追加料金が必要です。作詞コンクールには講評サービスは一切ありません。共通フォームの審査員総合講評オプションは、ポピュラー＆メディア作曲コンクールにのみ適用されます。
- 作曲応募で入力した作品名、連絡先、送付先住所および録音 URL は、作詞コンクールの応募にも使用します。すべての作詞者名、歌詞本文、任意の日本語訳または英語訳を入力し、作詞コンクール要項への同意を完了してください。

申込フォームに入力する主な情報

- 応募作曲者の本名、結果発表および表彰状に使用する「掲載・表彰名」、公表結果に表示する Country/Region（国・地域）、表彰状送付用の Country/Region（国・地域）、省略のない送付先住所、郵便番号、連絡先メールアドレス（確認入力を含む）。送付先の国・地域に郵便番号制度がない場合は、郵便番号欄に「N/A」と入力してください。
- 作品名、録音または動画の外部 URL、楽譜、歌詞、または作品解説を含む任意提出 PDF。

- 審査員総合講評の希望、および希望する場合は提供言語。適用される参加料、審査員総合講評追加料金、作詞コンクール同時応募追加料金。本要項および個人情報の取扱いへの同意。

申込完了後の変更・返金

支払い完了後の応募者都合による取消し、作品・録音の差替えおよび返金は受け付けません。複数名による共同作曲作品を含め、応募資格または対象作品の条件を満たさず、応募が無効、審査対象外または失格となった場合も、参加料、審査員総合講評追加料金および作詞コンクール同時応募追加料金を含む支払い済みのすべての料金は返金しません。ただし、重複決済、主催者によるコンクール中止、または主催者の事情により審査員総合講評を提供できない場合は、該当する金額を返金します。

- 作詞コンクールにも同時応募する場合：すべての作詞者名、歌詞本文、任意の日本語訳または英語訳、作詞コンクール要項への同意、2,000 円の追加料金。
- 複数名による共同作曲作品は審査対象外です。審査開始後に共同作曲であることが判明した場合は失格とし、受賞決定後に判明した場合は受賞を取り消します。その他、応募資格または対象作品の条件を満たさない応募のほか、必須事項の未入力・未決済、虚偽記載、権利侵害、本人確認への不応答、氏名・送付先等の重大な不備がある応募は、無効・審査対象外・失格・受賞取消しとなる場合があります。応募者側の事情により無効、審査対象外または失格となった場合、その作品は審査または審査員総合講評の対象となりません。事務局は修正依頼を保証しません。連絡は info@iseshimaart.com から送信するため、受信可能にしてください。

07

審査員総合講評（有料） CONSOLIDATED JURY FEEDBACK

希望者は申込み時に 1 作品につき 5,000 円を追加し、複数の審査員によるコメントおよび助言を取りまとめた審査員総合講評書を申し込むことができます。このサービスは、受賞判定とは切り離して実施します。

内容	送付方法
複数の審査員の講評・助言を取りまとめた審査員総合講評書	登録メールアドレスへ送付
送付時期	追加料金
結果発表後 2 か月以内（予定）	5,000 円 / 作品

内容例

審査員総合講評書の内容・形式・分量は、作品の性質および複数の審査員から寄せられたコメントの内容により異なり、以下の項目すべてを含むとは限りません。

- 作品の長所、独創性、旋律・和声・リズム、構成・編曲・音色・音作り等についての所見
- 今後の創作、改訂、編曲、録音または作品提示に役立つ具体的な助言
- 審査員総合講評書は、結果発表後2か月以内に、登録メールアドレスへ送付する予定です。応募者は審査員総合講評書の提供言語を選択できます。必要に応じて翻訳した審査員総合講評書を提供します。各審査員の原コメントは個別には送付しません。

範囲と条件

- 講評の申込みは応募時のみ可能で、決済後の追加・取消しは原則としてできません。
- 講評は採点表、順位または再審査ではなく、審査結果を変更するものではありません。送付後の追加質問、再評価、継続相談は含みません。
- 講評の申込みの有無は、審査および受賞結果に影響しません。
- 受付可能数に上限を設け、予定数に達した時点で講評付き申込みを終了する場合があります。応募のみの申込みは締切まで継続します。

提供できない場合

主催者側の事情により講評を提供できない場合は、5,000円の講評追加料金のみ返金します。参加料および作詞コンクール同時応募追加料金は返金しません。応募者側の事情による無効、審査対象外または失格のため講評を提供しない場合、この例外は適用されません。

08

審査 ADJUDICATION

作曲技術、独創性、音作りを基準に審査します。

- 公平性を確保するため、各審査員は、応募者との間に師弟関係、親族関係その他の直接的・私的な関係がある場合、その関係を採点前に主催者へ申し出なければなりません。当該審査員は、その応募者の作品に関する採点、講評の作成および審査協議のいずれにも加わることはできません。

09 賞 AWARDS

賞	受賞数	内容
Grand Prize	原則1作品（最大2作品）	賞金総額 100,000 円・表彰状
Special Prize	35 作品程度	表彰状

- 受賞数は作曲家の人数ではなく作品数で数えます。同一作曲家の複数作品が、それぞれ独立して受賞する場合があります。
- 審査結果により、各賞の該当作品がない場合、または Special Prize の受賞数が 35 作品程度から若干増減する場合があります。Grand Prize は最大 2 作品とし、2 作品の場合は賞金総額 100,000 円を均等に分割して各作品に 50,000 円を授与します。

10 結果発表・表彰 RESULTS & CERTIFICATES

- 結果は 2027 年 2 月 28 日（予定）に公式ウェブサイトで発表し、応募者にも登録メールアドレスへ通知します。
- メールが不達となる場合があるため、公式ウェブサイト上の発表を正式な結果として必ず確認してください。
- 申込フォームの「掲載・表彰名」（本名、芸名またはペンネーム）を、結果発表と表彰状に同じ表記で使用します。「作曲者の本名」は本人確認と表彰状の発送にのみ使用します。公表結果用と表彰状送付用の Country/Region は別々に入力してください。郵送には後者、住所、郵便番号を使用し、郵便番号制度がない国・地域は「N/A」としてください。結果発表後も受領できる住所を記載し、一時的な滞在先は使用しないでください。表彰状は結果発表後 1 か月以内を目安に発送しますが、郵便事情、安全上の理由、配送困難地域等により遅れる場合や、電子版で送付する場合があります。
- Grand Prize 賞金の送金方法、本人確認、必要書類等は受賞者へ個別に案内します。

11

著作権・広報・個人情報 RIGHTS & PRIVACY

- 応募作品に関する著作権その他の権利は、作曲者その他の正当な権利者に帰属し、本コンクールへの応募によって主催者に譲渡されるものではありません。
- 「掲載・表彰名」欄に入力された作曲者名、公表結果用の指定欄に入力された Country/Region（国・地域）および作品名は、結果発表ならびに受賞者・受賞作品の紹介および広報のため、公式ウェブサイト、SNS その他の媒体で原則として公開します。
- 応募者は、受賞作品について、結果発表、受賞者・受賞作品の紹介、広報および記録を目的として、主催者が当該作品の全部または一部、楽譜、録音・映像、作品解説および応募時に提供された広報資料を、公式ウェブサイト、SNS その他のオンライン媒体ならびに広報・記録資料で、無償かつ非独占的に複製、公衆送信、掲載および紹介することを許諾するものとします。
- 主催者は、前項の利用について、応募者その他の権利者に対し、著作権使用料、著作隣接権使用料、出演料、ライセンス料その他名目を問わず対価を支払いません。
- 応募者は、作詞者、編曲者、演奏者、歌手、レコード製作者、プロデューサーその他の録音・音楽制作関係者、出版社、レーベル、著作権等管理事業者その他の権利者から、前記の利用に必要な許諾を応募前に取得し、主催者による無償のオンライン公開に支障がない作品・資料のみを応募してください。
- 個人情報は、申込管理、決済確認、審査、結果通知、賞金・表彰状の送付、講評サービスおよび法令上必要な事務に利用します。ただし、「作曲者の本名」は、表彰状の発送および必要に応じた本人確認にのみ利用します。

審査委員長（予定）

小林 純生

Sumio Kobayashi

1982年三重県菰野町生まれ。作曲家・言語学者。英国ケント大学で言語学博士号（PhD）を取得し、現在は日本大学芸術学部音楽学科准教授として作曲、和声、音楽学等を担当。日本音楽コンクール入選、武満徹作曲賞第2位、Busan MARU 国際音楽祭作曲コンクール第1位、欧州文化首都ヴロツワフ国際作曲コンクール第1位など、国内外で入選・入賞。武生国際音楽祭、統営国際音楽祭等に招待され、2022年に三重県文化賞新人賞を受賞。

ja.sumiokobayashi.com

12

変更・システム障害・問い合わせ GENERAL

- 主催者側のシステム障害、不可抗力、審査上の必要性その他やむを得ない事情がある場合、締切または日程を変更することがあります。重要な変更は公式ウェブサイトで告知します。
- 応募者側の通信環境、端末、ブラウザ、決済手段または外部サービスの障害は、原則として締切延長の対象となりません。
- 審査結果は審査員会の最終判断とし、結果発表後の再審査は行いません。
- 本要項の各言語版に相違がある場合は、日本語版を優先します。
- 申込みをもって、本要項および申込フォームに表示される条件に同意したものとみなします。

主催

株式会社伊勢志摩アート・カンパニー

www.iseshimaart.com

問い合わせ

info@iseshimaart.com

第7回 ISAC 国際ポピュラー＆メディア
作曲コンクール事務局